



News Release

スカパー! サヨナラ賞

ココロ動く、未来へ。  
スカパー!

2020年11月19日  
スカパー J S A T 株式会社

## 10、11 月度「スカパー! サヨナラ賞」受賞選手が決定!

セ・リーグは高橋周平選手 (中日ドラゴンズ)

パ・リーグは井上晴哉選手 (千葉ロッテマリーンズ)

スカパー! は、プロ野球を盛り上げるべく、2012 年よりセントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー! サヨナラ賞」に協賛してきました。今シーズンも本賞に協賛しており、10、11 月度受賞選手に選ばれた高橋周平選手 (中日ドラゴンズ) と井上晴哉選手 (千葉ロッテマリーンズ) の表彰式を行いました。

本賞は月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手を両リーグから 1 名ずつ選出し、スカパー! よりトロフィーと賞金 30 万円をお贈りします。

11 月 19 日 (木)、月間「スカパー! サヨナラ賞」10、11 月度の受賞選手に、セ・リーグは高橋周平選手 (中日ドラゴンズ)、パ・リーグは井上晴哉選手 (千葉ロッテマリーンズ) が発表されました。

発表に先立ち 11 月 11 日 (水) と 11 月 18 日 (水) に各会場で表彰式を行い、両選手へトロフィーと賞金の 30 万円を贈呈しました。



【10、11 月度「スカパー! サヨナラ賞」表彰式の様子】

### 《受賞選手コメント》

高橋周平選手 (中日ドラゴンズ)	井上晴哉選手 (千葉ロッテマリーンズ)
<p>このような賞を頂けて素直に嬉しいです。あの場面普通ならヒットを狙うのですが、球の速いピッチャーだったので真っ直ぐ一本に絞って狙っていたのでホームランになったのかなと思います。あそこで連勝を伸ばせたのは良かったです。ファンの皆様、今年はこの状況の中でなかなか球場にも足を運べない中、テレビの前で応援してくださって本当にありがとうございます。またこのような感動や夢を与えられるように頑張りたいと思います。</p>	<p>この度はこういった賞を頂きありがとうございます。僕自身、サヨナラヒットも勝利に直結する一打を打てるのを光栄に思いますし、常に勝つことを考えてプレーしているので、良いところが出てそれを表彰してもらえて本当に嬉しく思っています。勝利を信じて最後まで、球場でテレビで応援してくださっているファンの皆様のおかげで最後の一打が打てたと思うので、また勝利に直結する一打を打てるように頑張っていくので引き続き応援よろしくお願ひします。</p>

## ≪受賞プレー概要≫

### セントラル・リーグ 高橋周平選手（中日ドラゴンズ） 初受賞

高橋選手は、10月15日（木）ナゴヤドームで行われた対阪神タイガース21回戦、1点ビハインドで迎えた9回裏2死2・3塁の場面で左翼ポール際へ劇的な逆転3ランホームランを放ち、Aクラス入りを激しく争うチーム同士の戦いに勝利をもたらす大きな一打となった。

4連勝と絶好調をキープする中日は、8回表に1点差とされてなおも続く2死2・3塁の場面、阪神原口選手によるセンターへのタイムリーヒットで逆転を許してしまう。このまま試合終了となれば6回終了時にリードしていた場合の連勝記録（31連勝中）が途絶える中、迎えた9回裏、中日は京田選手の四球、遠藤選手の左前安打で連続出塁し、相手チームの失策が絡み、2死2・3塁と逆転サヨナラのチャンスを作る。ここで打席に向かうは主将の高橋選手。カウント1-1からの3球目、阪神の守護神スアレス投手が投じた159km/hの直球を振り抜き、打球はレフト左翼ポール際へ突き刺さった。高橋選手は、プロ9年目で初のサヨナラ打となった。

中日からのスカパー！サヨナラ賞受賞は、2016年3、4月度の杉山選手以来となり4年振り。

### パシフィック・リーグ 井上晴哉選手（千葉ロッテマリーンズ） 初受賞

井上選手は、10月13日（火）ZOZOマリンスタジアムで行われた対東北楽天ゴールデンイーグルス19回戦、同点で迎えた9回裏1死1塁の場面で右中間を破るサヨナラ二塁打を放った。

首位福岡ソフトバンクを猛追し、負けられない戦いが続く千葉ロッテだが、この試合は5回を終えて0対3とリードを許す苦しい展開となった。しかしここから粘りを見せ6回以降1点ずつ返し8回を終え3対3の同点に追いつく。そのまま同点で迎えた9回裏、1死から福田秀選手がレフト前へ安打を放ち出塁すると、井上選手が打席に立つ。10月上旬に新型コロナウイルス感染のため主力選手が多数離脱した千葉ロッテの中で、残された主力としてチームを引っ張って来た井上選手だが、打撃状態は下降線を辿っていた。この試合の打順は、長く任されていた五番から七番に下がり、ここまで3打数無安打と苦しい状況であったが、カウント0-1からの2球目を振りぬくと打球は右中間を真っ二つ。スタートを切っていた一塁走者の福田秀選手の激走もあり、劇的なサヨナラ勝利となった。二塁ベース上で仲間からもみくちゃにされた井上選手の目には涙が溢れていた。

井上選手のサヨナラ打は通算3本目。初のスカパー！サヨナラ賞受賞。

## ≪スカパー！プロ野球PRアンバサダー倉持明日香コメント≫

### 【高橋周平選手（中日ドラゴンズ）の受賞に対するコメント】

高橋選手の名前がトレンド入りするくらい劇的な逆方向へのサヨナラホームラン。プロ初のサヨナラホームランというのが意外でしたが連勝をのぼすキャプテンの意地の1発に今年のドラゴンズ、そしてこれからのチームへの期待に胸をふくらませるそんなサヨナラゲームでした。

### 【井上晴哉選手（千葉ロッテマリーンズ）の受賞に対するコメント】

“期待に応えられなくてどうしても応えたくて”というお立ち台での言葉が印象的で、普段笑顔が多くマリーンズの愛されキャラの井上選手の涙に野球ファンはさらに心をぐっと掴まれたと思います。どうしても打ちたかったというその強い想いのこもった1本が、マリーンズの劇的な勝利に繋がりました。今、思い出しても目頭が熱くなるそんなサヨナラゲームでした。

### ■月間「スカパー！サヨナラ賞」とは（公式サイト：<https://baseball.skyperfectv.co.jp/sayonara/>）

月間「スカパー！サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー！は2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」（※トップ&リレー、録画放送を含む）を掲げています。「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー！」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打を放った選手に贈られる賞として「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。

リリース情報は、スカパー！公式サイトにも掲載されております。<https://www.skyperfectv.co.jp/>